



INCREASINGLY
UBIQUITOUS:

AdMU in
NAIST

海外教員・学生招聘プロジェクト

ユー トーマス エディソン チュア

奈良先端科学技術大学院大学

背景



- 「魅力ある大学院教育」イニシアティブ
 - 2006年、NAISTの情報科学研究科は文部科学省「魅力ある大学院教育」イニシアティブの理工農系分野の大学院に採択された
 - 目的：
 - 国際社会で指導的な役割を果たす創造性豊かな若手研究者の養成機能の強化
 - 本学の国際的な存在感を高め、関連事業を拡大
- 特待生制度 (ESP: Excellence Student Program)
 - 下記のような研究活動に対して支援を行う：
 - 独創力を伸ばし特待生同士のつながりも重視したプロジェクト研究
 - 海外の大学が主催するセミナーや国際会議への自発的参加などの国際化活動。

海外教員・学生招聘プロジェクト

— 創造性豊かな若手研究者養成のための重点的支援 —

「魅力ある大学院教育」

イニシアティブ

Initiatives for Attractive Education in Graduate Schools

■ 目的:

- 国際的な教育機関としてNAISTを促進する
- 研究と協力の新しい機会を作るために海外の大学との新しい関係を創造する
- 海外の優秀な学生にNAISTの大学院教育の魅力を実習を通じて体験してもらうことで、国際的な存在感を高めて、入学への関心をかき立てる

■ 内容:

- フィリピンの大学Ateneo de Manila University (AdMU) から教員と優秀な学生を招聘し、講演会、研究室見学、共同研究や協定書に関する話し合い、学生交換研修プログラムの紹介、興味を持つ講座での実習、日本での勉強の実体験、海外留学に関する相談など行う

成果

■ 招聘された方

- 2006年：教員4人、学生6人
- 2007年：学生4人
- 2008年：教員3人、学生3人
- 2009年：学生4-6人招聘する予定

■ プロジェクト開始以来

- 4人がNAIST、1人が早稲田大学に入学
- 2009年、NAISTに3人入学する予定
- NAIST-AdMU間の協定書は作成中